

ガイドライン：遠征・合宿・練習時の新型コロナウイルス感染症対応について (2022年8月版)

公益財団法人日本セーリング連盟オリンピック強化委員会

1. はじめに

我が国における新型コロナウイルスの感染状況は、2022年8月時点において新たな拡大局面を迎えている一方、政府方針としては社会生活の平常化の取組を最優先しており、ワクチン接種等も既に広く浸透している中で、セーリング競技の活動に於いても足許においては通常通り大会等が開催されている状況である。

上記状況を鑑み、オリンピック強化委員会(以下「オリ強」という。)が統括し、実施する活動下においても今一度必要な感染拡大防止策について整理を行い、適切に対応を行いつつ活動を継続していくことが重要と捉え、この度ガイドラインについて改訂を実施する。強化対象選手、強化スタッフ、その他関係者については、本稿を熟読の上で、活動を実施のこと。

なお、本ガイドラインについては今後の社会情勢の変化に応じて適宜内容を改訂する可能性がある。

2. 感染をしない、拡大させないための行動ガイドライン

- ・ ドアノブや手すりなどからの接触感染を防ぐため、顔に手を触れたり、食事をする前等には手洗いまたはアルコールで手指消毒を行う。
- ・ 食事をしながらスマホを操作しない、画面に触れない。
- ・ ミーティングをする際は、互いに十分な距離を置き、室内の場合は十分に換気を行い、マスクを着用する。声を張り上げない。
- ・ 屋内では食事中以外は必ずマスク等を着用する。マスクを外して食事を取る際は話をしない。
- ・ 活動に参加する直前は大人数の参加する会食を避ける。
- ・ 感染拡大を防ぐため、日ごろから濃厚接触になる人を最低限度にする努力をする。

3. 体調管理と体調不良時の行動

- ・ 活動(自主的な練習を含む)を行う際は毎朝晩、検温を行い自らの体調把握に努めること。
- ・ 発熱、咳、喉の痛み、倦怠感、味覚・臭覚の異常など、体調の異変を自覚した場合は、外出を避け、すみやかに自チームのコーチに連絡すること。その後の行動については、各自治体が定める指針に従い、保健所等の指示に従うこと。
- ・ 報告を受けたコーチは、上記状況についてオリ強にすみやかに報告すること。
- ・ 家族、友人等に陽性者が発生し、本人が濃厚接触者である可能性がある場合には、すみやかに自チームのコーチに連絡すること。その後の行動については各自治体の定める指針に従うこと。

- ・ コーチは陽性者の状況含め、オリ強へすみやかに報告すること。

4. 活動中止の判断について

- ・ オリ強が主催する合宿・練習会等の場合
オリ強にて各国政府・自治体の動向や参加者の感染状況等について把握の上で状況判断を行い、中止する場合は速やかに参加者並びに関係者に通達する。
- ・ オリ強スタッフが帯同する遠征の場合
オリ強が主催する場合に準ずる。
- ・ 選手各自が行う遠征、合宿、練習等の場合
活動を行う国、地域の政府指針に従って、各人にて判断、対応を行う。

以上

2021年1月 制定

2022年8月 改訂